



マレーシアにおける
COVID-19の人事労務管理への
影響とMEFの取り組み

MOHD ZAKRI BAHARUDIN

経営者関連事業課長

マレーシア経営者連盟

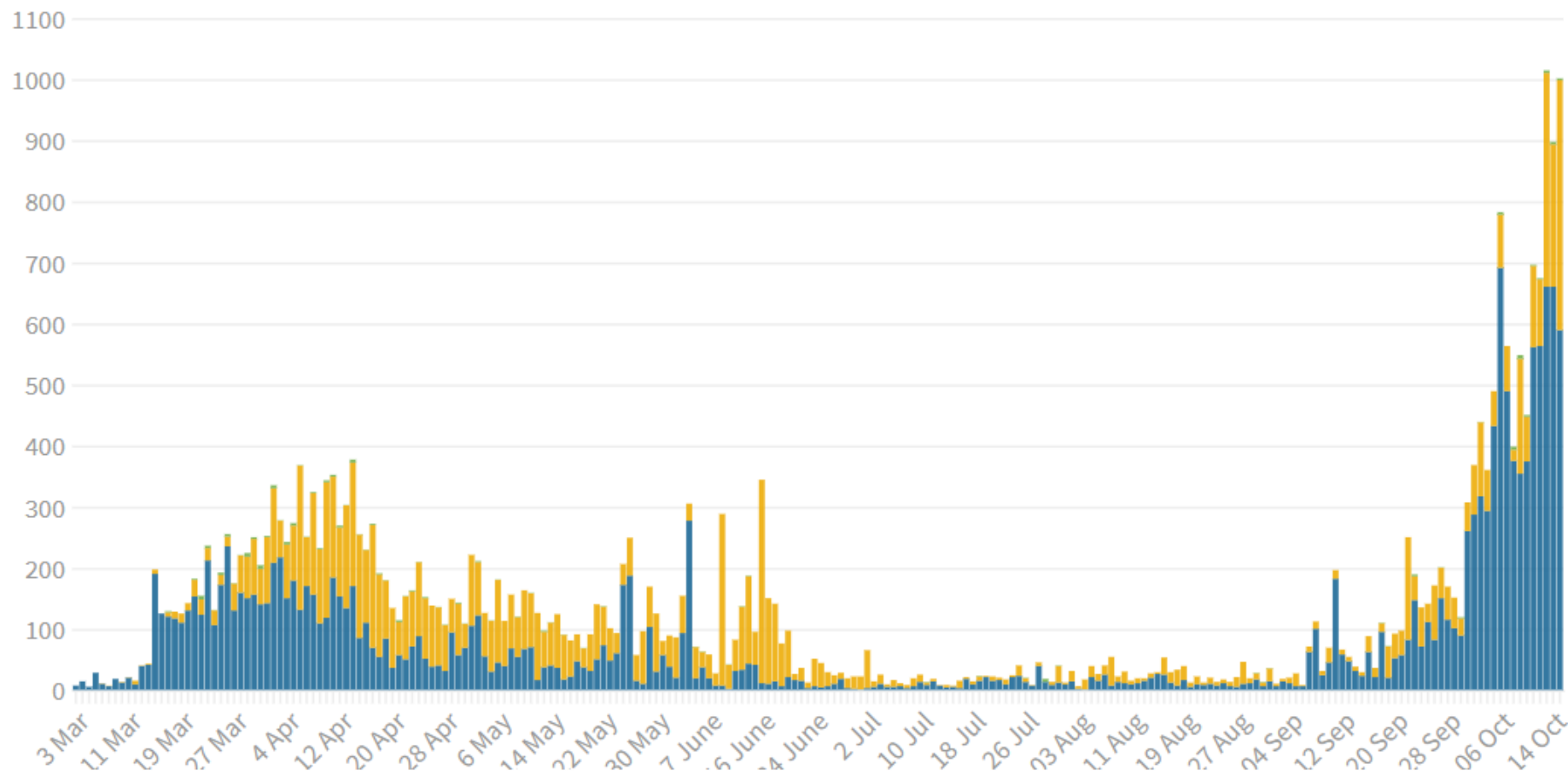
(MALAYSIAN EMPLOYERS FEDERATION : MEF)

20ER049

1. 氏名: MOHD ZAKRI BIN BAHARUDIN
2. 国籍: マレーシア
3. 組織: マレーシア雇用者連盟 (MALAYSIAN EMPLOYERS FEDERATION)
4. 職務: 雇用者に影響を与える事項に対するMEFの見解および立場の展開、通知、推奨に関する執行取締役の活動支援を含む職務。

マレーシアにおけるCOVID-19の日別感染者数

■ 感染者数 ■ 退院者数 ■ 死亡者数



マレーシアにおけるCOVID-19の経済的影響

- マレーシアの2020年のGDPは、2019年度比で実質5.5%縮小すると予測される ([MIER Report](#))。
 - 2020年第2四半期のGDPは、17.1%縮小。
 - 政府の景気刺激策[PRIHATIN](#) および [PENJANA](#)により、2020年第3四半期は2-2.5%のGDP成長率を予測。
 - 2020年第4四半期におけるCovid-19の第3波により、2020年のGDP成長率は減衰。
- 失業率は、3.7～4.5%に留まることが予測される。
 - 2020年第2四半期までに8万人の人員削減。

COVID-19の影響によりもたらされたIR、HRM、HRDに関する問題とMEFにより実施される対策

• 在宅勤務 (WFH)

- 2020年3月18日からの活動制限令 (MCO) の発令期間中、必要不可欠なサービスを提供する企業のみ事業の継続を許可された。
- 必要不可欠なサービスに該当しない企業は、在宅勤務を実施し、事業を継続するための必要設備やプラットフォームを提供した。
- MEFは、研修や対面相談等の活動を停止したが、MEFの会員企業は、電子通信を介してMEFのコンサルタントにコンタクトを取り、助言を受けることができた。
- 会議やセミナーが中止され、最大25名が参加できるオンラインプラットフォームを介した1日4時間の会議やセミナーの実施のみ継続できた。
- ロックダウン期間を相殺するために、特定の日数の年休が消化された。
- AMELIAの始動 – 雇用者団体初のチャットボット

労使関係と人材育成

- 政府は、MCO期間中に労働者や給与を削減しないことを雇用者に要請した。
- 1990年被雇用者の住宅、アメニティ、宿泊施設の最低基準法 (The Employees' Minimum Standards of Housing, Amenities and Accommodation Act 1990) (法律第446号)が2020年9月1日から施行。
- 2020年12月31日まで新規外国人労働者の採用を中断。
 - 外国人労働者/国外居住者の欠員は、現地労働者を優先し、まず[MYFutureJobs](#)ポータルにおいて広告しなければならない。
- 2020年新型コロナウイルス感染症の影響を軽減するための暫定措置法 (Temporary Measures for Reducing the Impact of Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) Act 2020) –2020年10月23日から2年間有効
 - 1988年感染症予防管理法 (Prevention and Control of Infectious Disease Act) に基づき実施される措置を理由とする契約当事者の契約上の義務の履行不能に対応する。

事業に影響を与えているその他の主要因

- 強制労働に関する問題－マレーシアのパーム油およびゴム製品に関する米国からの非難と制裁
- 2021年3月の米国人身取引報告書におけるTier-2監視リストにおけるマレーシアの立場の今後の検討
 - Tier 3への格下げにより、すべてのマレーシア産品の米国への輸入が禁止される可能性がある
- 不安定な政治情勢

ありがとうございました。